

- (120/100mg/dl) でよいか? 内分泌・糖尿病・代謝内科 32:370-379, 2011
86. 藤原和哉, 曾根博仁. 動脈硬化症と脂質異常症の理解のために 糖尿病が果たす役割. *Medicina* 48:734-738, 2011
  87. 曾根博仁. 糖尿病大血管合併症の現状と課題. *日本糖尿病眼学会誌* 15:18-22, 2011
  88. 曾根博仁. 糖尿病一エーワンシー (HbA1c) で早期発見コントローラー. *東京都糖尿病協会会報* 6:2, 2011
  89. 曾根博仁, 菅原歩美, 谷内洋子. 日本人女性の BMI とやせの現状. *茨城県母性衛生学会誌* 29:19-24, 2011
  90. 曾根博仁. 我が国の糖尿病患者における心血管病の発症とそのリスクをみる一欧米人との比較を含めて. *Vascular Medicine* 7:2-9, 2011
  91. 平安座依子, 原茂子, 荒瀬康司, 山田信博, 曾根博仁. 血清カリウム低値と 2 型糖尿病発症リスク. *肥満と糖尿病* 10:284-287, 2011
  92. 曾根博仁, 山田信博, 赤沼安夫. 日本人 2 型糖尿病患者における大血管合併症の疫学. *糖尿病* 54:2-5, 2011.
  93. 曾根博仁. わが国の糖尿病大血管症の現状. *Pharma Medica* 29(2):9-15, 2011.
  94. 曾根博仁. 我が国の臨床疫学研究 JDCS の成果: 何を診るか?. *Heart View* 15:224-228, 2011.
  95. 児玉暁, 曾根博仁. 飲酒と心房細動リスクの関連. *肥満と糖尿病* 10:144-147, 2011.
  96. 藤原和哉, 曾根博仁. 糖尿病の治療薬一最近の動向 (その 2) 茨城県糖尿病協会会報かいらく. 180:6, 2011
  97. Sugawara A, Yanagishita J, Sano A, Wong Y, Le DS, Martin JB, Yamamoto S, Sone H. Body Image: International comparisons - From the symposium held in the 15th International Congress of Dietetics-. *Nutrition Today* 45:113-117, 2010
  98. 曾根博仁. Japan Diabetes Complications Study (JDCS). *Optimal Therapy*.3:15, 2010.
  99. 曾根博仁. 生活習慣病の予防、健康面からの米を中心とした日本型食生活の有用性. *日経メディカル*. 12:142-143, 2010
  100. 曾根博仁. 糖尿病血管合併症の疫学. *脈管学*.50:523-531, 2010.
  101. 藤原和哉, 曾根博仁. 動脈硬化を克服する一現状と将来展望一. *糖尿病診療マスター* 8:613-621, 2010
  102. 曾根博仁. 糖尿病診断基準の見直しを受けたこれからの糖尿病診断・治療のあり方. *よぼう医学*. 448:2, 2010
  103. 藤原和哉, 曾根博仁.  $\alpha$  グルコシダーゼ阻害薬の特徴と種類、食後血糖のエビデンス. *糖尿病の最新治療*. 2:6-15.
  104. 曾根博仁. 特集:  $\alpha$  グルコシダーゼ阻害薬 企画にあたって. *糖尿病の最新治療*. 2:5, 2010
  105. 藤原和哉, 曾根博仁. 糖尿病の治療薬一最近の動向 (その 1) 茨城県糖尿病協会会報かいらく. 179:6, 2010

- 106.菅原歩美, 曾根博仁. 日本人の肥満の特徴. 漢方と最新治療. 19:269-279, 2010.
- 107.曾根博仁. リリー賞受賞講演 日本人糖尿病患者の特徴と病態に関する臨床疫学的研究. 糖尿病 53: 791-794,2010.
- 108.齋藤あき, 曾根博仁. 米国糖尿病学会報告: うつに関する発表より. 肥満と糖尿病 9:981-982, 2010.
- 109.曾根博仁, 山田信博. 生活習慣と脳卒中予防の関係は? 肥満と糖尿病 9:918-919, 2010.
- 110.曾根博仁. 糖尿病治療の最前線 食事・運動療法と生活習慣の改善. Current Therapy 28:1008-1013, 2010.
- 111.平安座依子, 曾根博仁. 臨床現場が求める HbA1c 基準値. 検査と技術 38:1108-1111, 2010.
- 112.菅原歩美, 曾根博仁. 若年女性のやせ願望の実態とその問題点. 臨床婦人科産科 64:1263-1267, 2010.
- 113.穴迫唯衣, 曾根博仁. 米国糖尿病学会報告: 食事・運動療法に関する発表より. 肥満と糖尿病 9:796-798, 2010.
- 114.曾根博仁, 中村正和, 稲垣幸司. 特集「禁煙支援と歯周病予防」座談会. 肥満と糖尿病 9:659-675, 2010.
- 115.齋藤和美, 曾根博仁. 喫煙の合併症の関係は? 糖尿病患者が喫煙するとどんな合併症になりやすいですか. 肥満と糖尿病 9:713-714, 2010.
- 116.児玉暁, 曾根博仁. 動脈硬化の抑制および心血管疾患の予防を旨とした生活習慣改善のエビデンス. Mebio, 27(10):46-55, 2010.
- 117.児玉暁, 曾根博仁. 文献 PICK UP 尿酸値と 2 型糖尿病発症の関連. SEASONAL POST. 2(2):8, 2010
- 118.穴迫唯衣, 曾根博仁. 文献紹介 食品の値段は食生活や健康に関連する:20 年間の CARDIA Study から. 栄養学雑誌 68:279, 2010.
- 119.曾根博仁. 特集 糖尿病合併症とその治療に関するエポックメイキングトピックスの展開 日本人糖尿病患者の合併症についての長期研究 JDCS は何を明らかにしてきたか. 糖尿病診療マスター 8:385-389,2010
- 120.阿隅美保子, 曾根博仁. 生活習慣病の臨床エビデンス 脂質パラメータの特徴と最近の研究動向—心血管イベント発症予測能の比較から. 肥満と糖尿病 9:623-626,2010.
- 121.穴迫唯衣, 曾根博仁. 特集「運動と生活習慣病のかかわりにせまる」運動と糖尿病のかかわりにせまる—糖尿病の一次予防・二次予防における身体活動・運動の意義— Life Style Medicine 4;197-203, 2010.
- 122.児玉暁, 曾根博仁. 生活習慣病発症リスクと最大酸素摂取量. 体育の科学 60;379-383,2010.
- 123.阿隅美保子, 山口龍生, 曾根博仁. 無症候性脳梗塞と血清コレステロール値との関係. 肥満と糖尿病 9:465-468, 2010.
- 124.阿隅美保子, 曾根博仁. 脂質パラメータの特徴と最近の研究動向—心血管イベント発症予測能の比較から. 肥満と糖尿病 9:623-626, 2010.
- 125.児玉暁, 曾根博仁. 生活習慣病発症リスクと最大酸素摂取量. 体育の科学 60:379-383,2010.
- 126.齋藤あき, 曾根博仁. 睡眠と脂質異常症. 成人病と生活習慣病 40:441-445,2010
- 127.曾根博仁, 山田信博. 日本人 2 型糖尿病患者における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究: JDCS. 日本臨床 68:865-871,2010

128. 斎藤和美, 曾根博仁. 禁煙はCKDにどのようなかわりを持っているか? Life Style Medicine 4:147-155,2010
129. 児玉暁, 曾根博仁. 2型糖尿病発症関連因子としての尿酸値. 肥満と糖尿病 9:321-323,2010
130. 曾根博仁, 山田信博. 生活習慣指導介入に糖尿病合併症を防ぐ効果はあるか? 肥満と糖尿病 9:154-156, 2010
131. 阿隅美保子, 曾根博仁. 脂質異常症・セミナー 新しい指標と活用法 nonHDL-C と脂質比(LDL-C/HDL-C, TC/HDL-C). Medical Practice 27:441-447, 2010.
132. 戸塚久美子, 曾根博仁. 肥満・肥満症の成因と発症機序 行動要因 運動不足・低身体活動. 日本臨床 68 増刊号 2:297-301,2010.
133. 斎藤あき, 戸塚久美子, 曾根博仁. 介入研究から得られた肥満症診療の EBM 生活習慣介入による肥満の一次予防. 日本臨床 68 増刊号 2:575-581, 2010
134. 曾根博仁, 山田信博, 山下英俊. 糖尿病網膜症のリスク因子. 糖尿病 2:6-11,2010

## 著書

1. Arumungam S, Karuppagounder V, Thandavarayan RA, Pitchaimani V, Sone H, Watanabe K. Diabetic cardiomyopathy and oxidative stress. Diabetes (Elsevir) Oxidative Stress and Dietary Antioxidant. pp. 25-32, 2014 (ISBN: 9780124058859)
2. 五十嵐智雄, 曾根博仁. 糖尿病の発症率、有病率. 日本糖尿病学会編: 糖尿病専門医研修ガイドブック (改訂第6版). (診断と治療社) pp.2-6, 2014.
3. 児玉暁, 曾根博仁. 9章 内分泌代謝系. はじめて学ぶ健康・スポーツ科学シリーズ8 スポーツ医学【内科】(化学同人) pp104-20, 2014
4. 鈴木浩史, 曾根博仁. 糖尿病の診断は何を基準に行い、どのように治療方針をたてるのでしょうか?. 糖尿病の最新食事療法のなぜに答える 基礎編. (医歯薬出版株式会社) pp6-9, 2014
5. 曾根博仁. HbA1cの目標値が最近変わりました.なぜ変わったのですか?療法指導にどのように影響するのでしょうか?. 糖尿病の最新食事療法のなぜに答える 基礎編. (医歯薬出版株式会社) pp10-13, 2014
6. 松林泰弘, 曾根博仁. Q38 糖尿病には1型と2型がありますが、根本的な違いは何ですか. メディカルフィットネスQ&A. (社会保険研究所) pp82-3, 2014
7. 平安座依子, 曾根博仁. Q39 糖尿病の診断に血糖値とヘモグロビンA1cが使われますが、片方だけの診断は可能でしょうか. メディカルフィットネスQ&A. (社会保険研究所) pp84-5, 2014
8. 藤原和哉, 曾根博仁. Q40 糖尿病(1型、2型)に適した運動療法や運動時の留意点は何ですか. メディカルフィットネスQ&A. (社会保険研究所) pp86-7, 2014
9. 藤原和哉, 曾根博仁. Q41 運動時の低血糖を防止するための留意点は何ですか. メディカルフィットネスQ&A. (社会保険研究所) pp88-9, 2014

10. 児玉暁、曾根博仁. Q44 フィットネスと動脈硬化疾患や寿命との関係はありますか。 メディカルフィットネスQ&A. (社会保険研究所) pp94-96, 2014
11. 曾根博仁、田中司朗、片山茂裕、山下英俊、赤沼安夫、山田信博. 15 Japan Diabetes Complications Study (JDACS)が教えてくれるもの. 糖尿病学2013. (診断と治療社) pp.118-125, 2013
12. 曾根博仁. 糖尿病の死亡リスクを半減させる方法/Q&A. 現代の5大病 がん・脳卒中・心臓病・糖尿病・うつ病. (毎日新聞社) pp110-123, 2013
13. 曾根博仁. 10 生活習慣病と食生活Ⅰ 肥満とやせ・メタボリックシンドローム. 改訂 食と健康 (NHK出版) pp168-184, 2013
14. 曾根博仁. 11 生活習慣病と食生活Ⅱ 糖尿病. 改訂 食と健康 (NHK出版) pp185-205, 2013
15. 曾根博仁. 12 生活習慣病と食生活Ⅲ 動脈硬化とその他の生活習慣病. 改訂 食と健康 (NHK出版) pp206-230, 2013
16. 曾根博仁. 11 糖尿病の職による予防と是正. 食健康科学 (NHK出版) pp180-200, 2013
17. 曾根博仁. 12 動脈硬化の職による予防と是正. 食健康科学 (NHK出版) pp201-220, 2013
18. 曾根博仁. 13 肥満、メタボリックシンドロームとその他の生活習慣病の食による予防と是正. 食健康科学 (NHK出版) pp221-236, 2013
19. 曾根博仁. 8 内分泌系. 人体の構造と機能および疾病の成り立ち 疾病の成因・病態・診断・治療 第2版. (医歯薬出版) pp193-204, 2013
20. 曾根博仁、田中司朗、片山茂裕、山下英俊、赤沼安夫、山田信博. Japan Diabetes Complications Study(JDACS). 糖尿病学の進歩2012 (診断と治療社) pp237-246, 2012
21. 曾根博仁. 6糖尿病の治療 血糖コントロールと合併症抑制のエビデンスー総論. Visual糖尿病臨床のすべて 糖尿病予防と治療のエビデンス (中山書店) pp226-234, 2012
22. 平安座依子、曾根博仁. 12米国糖尿病学会 (ADA) の基準 HbA1c (国際標準値) 5.7~6.4%と空腹時血糖値異常による“前糖尿病”診断とその後の2型糖尿病発症リスク. 糖尿病学2012 (診断と治療社) pp80-86, 2012.
23. 今川彰久、岩崎直子、柴田洋孝、曾根博仁、能登洋、三橋知明、山田正信、和田典夫、山守育雄 内分泌代謝 生涯教育のためのセルフトレーニング問題と解説 (第2集) 日本内科学会専門医部会編 (日本内科学会) pp.43-54, pp.198-221, 2012
24. 曾根博仁. 12 生活習慣病と食生活Ⅲ 動脈硬化とその他の生活習慣病. 改訂 食と健康 (NHK出版) pp206-230, 2012
25. 曾根博仁. 11 生活習慣病と食生活Ⅱ 糖尿病. 改訂 食と健康 (NHK出版) pp185-205, 2012
26. 曾根博仁. 10 生活習慣病と食生活Ⅰ 肥満とやせ・メタボリックシンドローム. 改訂 食と健康 (NHK出版) pp168-184, 2012
27. 曾根博仁. メタボリックシンドローム. 今日の治療指針 私はこう治療している (医学書院) pp638-639, 2011

28. 曾根博仁, 片山茂裕, 山下英俊, 赤沼安夫, 山田信博. 糖尿病診療に必要な知識 1 2型糖尿病の血管合併症—JDCSの成果. 糖尿病学の進歩2011 第45集 (診断と治療社) pp1-7, 2011
29. 曾根博仁. TOPICS 日本人の糖尿病は変化しているのか. スマートな糖尿病診断と治療の進め方 (中山書店) pp23-27, 2011
30. 齋藤和美, 曾根博仁. 合併症治療における禁煙指導の意味. ヴィジュアル糖尿病臨床のすべて「糖尿病合併症 鑑別ポイントとベスト管理法」. (中山書店) pp265-271, 2011
31. 曾根博仁. 運動療法の評価方法. 糖尿病運動療法指導マニュアル (南江堂) pp63-66, 2011
32. 大沢功, 佐藤祐造, 鈴木進, 曾根博仁, 田中司朗, 内野泰, 田村好史, 牧田茂. 患者ごとの運動指針 b 特別な状況に応じた運動指導. 糖尿病運動療法指導マニュアル (南江堂) pp37-42, 2011
33. 藤沼宏彰, 鈴木進, 曾根博仁. 患者ごとの運動指針 a.患者における具体的な運動指導の実際. 糖尿病運動療法指導マニュアル (南江堂) pp28-37
34. 曾根博仁. 運動療法の実施状況. 糖尿病運動療法指導マニュアル (南江堂) pp10-11
35. 曾根博仁. 脂質異常症—高LDLコレステロール血症. 今日の治療指針2011 (医学書院) pp646-649, 2011.
36. 曾根博仁. 疫学的研究から見た糖尿病とメタボリックシンドロームとの関係. 日本臨床 69増刊号(日本臨床社) 1:93-100, 2011
37. 曾根博仁. 糖尿病性細小血管症. 糖尿病性細小血管症の本邦における疫学—欧米との比較. 日本臨床 68:増刊号 (日本臨床社) 9:13-20, 2010
38. 曾根博仁. JDCS (Japan Diabetes Complications Study). 日本医師会雑誌第139巻特別号 生涯教育シリーズ79 糖尿病診療2010 pp.S322-S325, 2010
39. 曾根博仁. ライフスタイルの是正. 日本医師会雑誌第139巻特別号 生涯教育シリーズ79 糖尿病診療 2010 pp.S90-S93, 2010
40. 曾根博仁. 慢性合併症の臨床 4 Japan Diabetes Complications Study (JDCS). 糖尿病学の進歩 2010 (日本糖尿病学会編) pp. 338-343, 2010.
41. 平安座依子, 曾根博仁. ヘモグロビンA1C. Cardio Diabetic Frontier (メディカルレビュー社) pp.172-178, 2010.
42. 曾根博仁. 疾患別栄養と病態 —内分泌疾患. 医科栄養学 (建帛社) pp.591-618, 2010.
43. 曾根博仁. ミネラル—ヨード. 医科栄養学 (建帛社) pp.151-153, 2010.
44. 児玉暁, 曾根博仁. エネルギー代謝. 医科栄養学 (建帛社) pp.2-23, 2010.
45. 齋藤和美, 曾根博仁. 炭水化物. 医科栄養学 (建帛社) pp.24-36, 2010.
46. 曾根博仁. 糖尿病合併症の疫学—JDCS 糖尿病ナビゲーター第2版 (メディカルレビュー社) pp.270-271, 2010.
47. 曾根博仁. 糖尿病のための運動プログラム. 中高年者の疾病予防・改善のための運動プログラム. (日本体育協会) pp.43-48, 2010.

48. 曾根博仁. 高血圧症に対する運動プログラム. 中高年者の疾病予防・改善のための運動プログラム. (日本体育協会) pp.49-57,2010.
49. 児玉暁, 曾根博仁. 2型糖尿病食事療法における糖・脂質比が糖・脂質代謝指標に与える影響. 糖尿病学 2010 (診断と治療社) pp.118-123,2010.
50. 曾根博仁. 糖尿病. 今日の診断指針 第6版 (医学書院) pp1185-1190, 2010
51. 曾根博仁. ビタミン欠乏症・過剰症・依存症. 今日の治療指針2010 (医学書院) pp608-609, 2010

#### 招待講演・シンポジウム

1. 曾根博仁、山下茂雄、大橋優美子、幣憲一郎. パネルディスカッション 第29回糖尿病合併症学会市民公開講座「糖尿病とその合併症の根治を目指して」～今日から始めよう、できることから～ 第29回糖尿病合併症学会 2014. 10. 4 (東京)
2. 曾根博仁. シンポジウム 糖尿病合併症と EBM. JDCS. 第29回糖尿病合併症学会 2014. 10. 4 (東京)
3. Sone H. Characteristics of diabetic complications in Japanese patients. 50th European Association for the Study of Diabetes. 2014.9.15 (Vienna, Austria)
4. 曾根博仁. 糖尿病発症・重症化予防にはどんなことが必要か? 村上市糖尿病予防講演会 2014.8.31 (村上)
5. 曾根博仁. セミナー糖尿病性合併症および併発症の現今 糖尿病と癌. 第31回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー. 2014.8.23(志摩)
6. 曾根博仁. シンポジウム「新たな食事摂取基準 2015」 糖尿病・代謝疾患. 第61回日本栄養改善学会学術総会. 2014.8.20 (横浜)
7. 曾根博仁. 科学的エビデンスに基づく運動療法の可能性 第8回新潟県地域糖尿病療養指導士 認定更新のためのスキルアップトレーニングセミナー. 2014.8.10(長岡)
8. 曾根博仁. 日本人糖尿病患者の生活習慣と血管合併症. 第51回千葉県動脈硬化セミナー. 2014.7.24 (千葉)
9. 曾根博仁. 運動がもたらす健康長寿のエビデンス 第6回にいがたスポーツ・フォーラム 2014.7.2 (長岡)
10. 曾根博仁. 2型糖尿病の合併症－日本人患者のエビデンスに基づく予防対策－ 道北糖尿病合併症フォーラム. 2014.6.27(旭川)
11. Sone H. Type 2 diabetes mellitus in East and the West and effects of lifestyle intervention. Lecture at The National University of Malaysia. 2014.6.24 (Kuala Lumpur, Malaysia)
12. 曾根博仁. 糖尿病の最新治療－薬物療法を含めて－ 新潟薬科大学薬剤師生涯教育講座 2014.6.20 (新潟)
13. 曾根博仁. シンポジウム新医学へと展開する疫学・統計学. 抗加齢医学における実例と今後. 運動による健康長寿の可能性－臨床疫学の視点から－ 日本抗加齢医学会 2014.6.6 (東京)

14. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病の動脈硬化. 北野動脈硬化症セミナー 2014.6.5 (大阪)
15. 曾根博仁. ランチョンセミナー 日本人の大規模臨床エビデンスに基づく糖尿病の治療と予防～特に食事・運動療法を中心に～. 第57回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014.5.22(大阪)
16. 曾根博仁、赤沼安夫、山田信博. シンポジウム JDCS. 第57回日本糖尿病学会年次学術集会. 2014.5.22(大阪)
17. 曾根博仁. わかりやすい糖尿病の話～その予防とコントロールのために～ 阿賀野市市民講座 2014.5.20 (阿賀野市)
18. 曾根博仁. 農村地域における糖尿病とその合併症予防のあり方. 日本農村医学会新潟地方会第64回例会 2014.4.19(長岡)
19. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病患者の臨床エビデンス 秋田糖尿病治療フォーラム 2014.4.17(秋田)
20. 曾根博仁. 日本人の大規模臨床エビデンスに基づく糖尿病の予防と治療—実地医家の役割を含めて— 東京糖尿病治療セミナー 2014.4.5(東京)
21. 曾根博仁、赤沼安夫、山田信博. レクチャー JDCS が教えてくれること. 第48回糖尿病学の進歩. 2014.3.7(札幌)
22. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病患者の病態をふまえた生活習慣指導. 新潟臨床栄養研究会 2013.12.20 (新潟)
23. 曾根博仁. 大規模臨床エビデンスに基づく糖尿病の予防と治療. 高知県内分泌代謝研究会 2013.12.12 (高知)
24. 曾根博仁. シンポジウム4 メタボリックシンドロームに取り組む機能性食品 2 糖尿病、糖代謝異常と機能性食品. 第11回日本機能性食品医用学会総会. 2013.12.8 (東京)
25. Sone H. Prediction and risk assessment of diabetes and its complications in Japan. 2013 International Conference on Diabetes and Metabolism & 5th Asian Association for the Study of Diabetes. 2013.11.8 (Seoul, Korea)
26. 曾根博仁. シンポジウム 運動と脂質代謝. 運動と糖尿病・脂質代謝異常・高血圧に対する運動療法の効果と意義. 第68回日本体力医学会大会 2013.9.21 (東京)
27. 曾根博仁. シンポジウム 運動のサイエンス 運動がもたらす健康長寿のエビデンス. 日本抗加齢医学会 抗加齢医学の実際. 2013.9.16 (東京)
28. 曾根博仁. シンポジウム 糖尿病大血管症の予防・治療を旨とした新しい治療戦略. 糖尿病と脳・心血管イベント. 日本糖尿病合併症学会 2013.9.15 (旭川)
29. 曾根博仁. 大規模臨床研究のエビデンスに基づく糖尿病療養指導と将来の可能性. 第23回新潟糖尿病スタッフセミナー. 2013.9.1(新潟)
30. 曾根博仁. 一般医科に求められる糖尿病診療の required minimum. 日本医師会生涯教育協力講座 2013.6.6 (新潟)
31. 曾根博仁. 運動で伸ばす健康寿命—科学的エビデンスに基づく運動指導— NPO 法人生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会 第14回生活習慣病予防治療フォーラム 2013.6.8(千葉)

32. 曾根博仁. シンポジウム 医学における栄養学の最新研究—生活習慣病の食事療法に関する大規模臨床エビデンス. 第 67 回日本栄養・食糧学会大会 2013.5.26 (名古屋)
33. 曾根博仁. 細小・大血管合併症の両方を視野に入れた日本人患者に適した血糖コントロールを. 第 56 回日本糖尿病学会年次学術集会 2013.5.16 (熊本)
34. 曾根博仁. 検診データから生まれる糖尿病予防エビデンス. 第 16 回新潟県糖尿病研究会総会 2012. 12.20 (新潟)
35. 曾根博仁. ランチョンセミナー 大規模臨床研究のエビデンスに学ぶ糖尿病合併症予防. 日本内分泌学会関東甲信越地方会 2012.12.15 (栃木)
36. Sone H. Debate; Target HbA1c : Associations between HbA1c Level and Diabetic Complications in Japanese Patients with Type 2 Diabetes. 9th International Diabetes Federation Western Pacific Region Congress (9th IDF-WPR) & 4th Scientific Meeting of Asian Association for Study of Diabetes (4th AASD Scientific Meeting). 2012.11.27 (Kyoto)
37. 曾根博仁. シンポジウム JDCS: 実地臨床へのメッセージ-最近の解析結果より 第 49 回日本糖尿病学会近畿地方会 (2012.11.16) (京都)
38. 曾根博仁. ランチョンセミナー 最近の大規模臨床研究に学ぶ糖尿病コントロールと合併症 第 49 回日本糖尿病学会 近畿地方会 (2012.11.16) (京都)
39. 曾根博仁. 「糖尿病を知る集い」よく知って打ち勝つ糖尿病 日本糖尿病協会新潟県支部講演会 2012. 11.3 (新潟)
40. 曾根博仁. 療養指導各論 大血管合併症 日本糖尿病療養士認定機構受験者用講習会 2012.10.8 (横浜)
41. 曾根博仁. シンポジウム 地域医療における糖尿病の予防と治療 –未病システム学における糖尿病の意義–. 第 19 回日本未病システム学会. 2012.10.27 (金沢)
42. 曾根博仁. わが国の糖尿病の治療と現況 茨城県健康づくり指導者研修会 2012.8.6 (水戸)
43. 曾根博仁. シンポジウム : 大規模試験からのメッセージ JDCS 第 55 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2012.5.19 (横浜)
44. The East-West Symposium Macrovascular Complications in Japanese Patients with Type 2 Diabetes Distinctive Differences in Comparison with Western Patients. The 55th Annual Meeting of the Japan Diabetes Society 2012.5.18 (Yokohama)
45. 曾根博仁. 日本人 2 型糖尿病に関する最新臨床エビデンス. 茨城県糖尿病登録医更新研修会. 2012.3.27 (茨城) 曾根博仁. 日本における糖尿病血管合併症の診断と予防. 第 2 回神奈川県糖尿病協会学術講演会. 2012.3.8 (横浜)
46. 曾根博仁. 世界と日本の大規模研究からわかったこと J D C S. 第 46 回糖尿病学の進歩. 2012.3.2 (盛岡)
47. 曾根博仁. 糖尿病の大規模臨床エビデンスを日常診療にどう活かすか? Diabetes Care Forum 2012.2.18 (大阪)

48. 曾根博仁. 糖尿病の病診連携とチーム医療. 三水会 2 月例会 2012.2.15 (ひたちなか)
49. 曾根博仁. 日本人 2 方糖尿病の合併症—Japan Diabetes Complications Study の最新データを含めて. 第 46 回透水会 2012.2.2 (大阪)
50. 曾根博仁. 合併症を見据えた糖尿病治療 —DPP-4 阻害薬への期待を含めて—. 東葛地区記念講演会 2011.12.12 (柏)
51. 曾根博仁. 日本人 2 型糖尿病とその合併症の臨床エビデンス. DM アカデミー. 2011.12.9 (広島)
52. 曾根博仁. 糖尿病と動脈硬化—わが国の現状と対策— 明日の動脈硬化予防を考えるシンポジウム. 2011.11.26 (柏)
53. 吉田怜, 渡辺重行, 曾根博仁, 小林裕幸, 外山昌弘, 藤原和哉, 万本 健生, 吉田和歌子, 中川義嗣. 当院における糖尿病及び生活習慣病治療の現状と展望～運動療法部門設立を通じて～ 第 6 回 茨城心臓大血管リハビリテーション・運動生理研究会 2011.11.24 (水戸)
54. 曾根博仁. わが国における 2 型糖尿病とその合併症の現況. 糖尿病アカデミー. 2011.11.17 (横浜)
55. Sone H. HbA1c variability as a risk of microvascular complication in diabetes. 2011 International Conference on Diabetes and Metabolism. 2011.11.12 (Seoul, Korea)
56. 曾根博仁. 日本の糖尿病の 10 年、これからの 10 年. 第 10 回東京糖尿病療養指導セミナー 2011.10.29 (東京)
57. 曾根博仁. 日本人糖尿病患者の脂質異常症のエビデンス. つくば動脈硬化予防・治療フォーラム 2011 —日本人における脂質管理のあり方—2011.10.26 (つくば)
58. 曾根博仁. 生活習慣慮法の臨床エビデンス 新館講堂設立&震災復興チャリティー記念看護研修会 2011.10.16 (水戸市)
59. 曾根博仁. 教育講演 JDCS からみたわが国の糖尿病大血管障害の特徴 平成 23 年度糖尿病大血管障害研究報告会 2011.10.15 (さいたま市)
60. 曾根博仁. 特別講演 糖尿病と動脈硬化疾患—わが国の現状と治療戦略を探る—. 6th Stroke Oriented... 研究会. 2011.8.27 (京都)
61. 曾根博仁. 教育講演 第二部 糖尿病の連携体制 「糖尿病の地域連携」 第 20 回茨城県糖尿病療養指導士研修会 2011.7.24 (水戸市)
62. 曾根博仁. シンポジウム 6 Atherosclerosis in Diabetes —Serch for Ner Therapeutic Strategies—糖尿病と動脈硬化—新しい治療戦略を探る— 「Messages from the Japan Diabetes Complications Study (JDCS)」 第 43 回日本動脈硬化学会総会・学術集会 2011.7.16 (札幌)
63. 曾根博仁. ランチョンセミナー 53 JDC にみる糖尿病の合併症予防のエッセンス. 第 54 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2011.5.21 (札幌)
64. 曾根博仁. 座長 2 型糖尿病 17. 第 54 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2011.5.21 (札幌)
65. 曾根博仁. シンポジウム 7 日本人における疾患の予防・治療と栄養疫学のエビデンス 第 65 回日本栄養・食糧学会 2011.5.15 (東京)

66. 曾根博仁. 糖尿病とその合併症の予防と治療. 横浜北東部糖尿病治療アカデミー 2011.3.8 (横浜)
67. 曾根博仁. 日本における糖尿病合併症とその治療. 第三回関西動脈硬化懇話会 2011.3.5 (大阪)
68. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病患者の病態とコントロール. TOYAMA Diabetes Updated Seminar. 2011.2.23. (富山)
69. 曾根博仁. 2型糖尿病の血管合併症—JDCS の成果. 第45回糖尿病学の進歩 2011.2.18. (福岡)
70. 曾根博仁. 糖尿病患者の動脈硬化疾患 - 日本人の臨床エビデンス -. 第11回動脈硬化教育フォーラム 2011.2.6 (東京)
71. 曾根博仁. 糖尿病などの生活習慣病疾患の予防. 第30回福岡大学グローバルFUプログラムセミナー. 2011.2.3 (福岡)
72. 曾根博仁. 日本人糖尿病患者の血管合併症とその予防. 第8回生活習慣病予防講演会 2010.12.2 (岐阜)
73. 曾根博仁. 動脈硬化疾患と糖尿病. 循環器学術講演会 2010.11.25 (水戸)
74. 曾根博仁. 糖尿病—エーワンシー (HbA1c) で早期発見早期コントロール— 第46回糖尿病週間講演会 2010.11.13 (東京)
75. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病の臨床エビデンス. 第14回山梨糖尿病フォーラム 2010.11.9 (山梨)
76. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病の臨床エビデンス. 第28回千葉糖尿病研究会 2010.11.5 (千葉)
77. 曾根博仁. 糖尿病患者に対する生活習慣療法を中心とした治療の効果. 厚生労働科学研究費成果発表シンポジウム 2010.10.23 (埼玉)
78. 曾根博仁. シンポジウム3 糖尿病と脳卒中 疫学の面から予防法を探る. 第25回日本糖尿病合併症学会 2010.10.22 (滋賀)
79. 曾根博仁. 糖尿病診断基準見直しをうけたこれからの糖尿病診断・治療のあり方. 糖尿病診断基準見直しをうけたこれからの糖尿病診断・治療のあり方 2010.10.16 (東京)
80. 曾根博仁. 大規模臨床研究からみた日本人糖尿病患者の病態と合併症. 第7回東北糖尿病トータルケア研究会. 2010.10.15 (仙台市)
81. 曾根博仁. わが国の糖尿病合併症とリスクファクター. 第22回リスクファクターフォーラム 2010.10.6 (東京)
82. 曾根博仁. 日本人2型糖尿病の診療エビデンス. 第7回糖尿病アカデミー 2010.9.16 (新潟)
83. 曾根博仁. 糖尿病薬の使い方のコツ. 茨城県医師会学術研修. 2010.9.30 (水戸)
84. 曾根博仁. 糖尿病の臨床疫学的アプローチ—日本人患者のエビデンス—. 第13回福島糖尿病フォーラム 2010.7.10 (郡山)
85. 曾根博仁. 動脈硬化の予防と治療—糖尿病. 第52回日本老年医学会学術集会・総会 2010.6.24 (神戸)
86. 曾根博仁. 糖尿病と動脈硬化—日本人患者のエビデンス—. 第12回東総動脈硬化研究会 2010.6.12 (柏)
87. 曾根博仁. 日本人女性のBMI. 第29回茨城県母性衛生学会 2010.6.5 (水戸)
88. 曾根博仁. リリー賞受賞講演 :日本人2型糖尿病患者の特徴と病態に関する臨床疫学的研究. 第53回

日本糖尿病学会年次学術集会 2010.5.27 (岡山)

89. 曾根博仁, 赤沼安夫, 山田信博. The Japan Diabetes Complications Study (JDACS). 第 53 回日本糖尿病学会年次学術集会 2010.5.27 (岡山)
90. 曾根博仁. 特別講演 :糖尿病の予防と検査値. 第 1 回市民公開講演会 - 糖尿病予防と老後の健康維持 - .2010. 5.15 (つくば)
91. 曾根博仁. 脂質異常症治療のポイント. 茨城県保険医協会 第 17 回コモンディゼーズ研究会 2010.4.19 (茨城)

#### 国際学会発表

1. Ishiguro H, Kodama S, Mtsunaga S, Horikawa C, Heianza Y, Ohara N, Yamada T, Suzuki T, Hanyu O, Sone H. Characteristics of patients with type 2 diabetes who achieved better glycemic control through resistance training: A meta-analysis. 50th European Association for the Study of Diabetes. 2014.9.15 (Vienna, Austria)
2. Heianza Y, Arase Y, Tsuji H, Fujihara K, Saito K, Hsieh SD, Tanaka S, Kodama S, Hara S, Sone H. Metabolically Healthy Obesity, Presence or Absence of Fatty Liver, and Risk of Type 2 Diabetes in Japanese Individuals. 50th European Association for the Study of Diabetes. 2014.9.15 (Vienna, Austria)
3. Kodama S, Horikawa C, Fujihara K, Heianza Y, Yachi Y, Tanaka S, Ohara N, Suzuki A, Hanyu O, Sone H. Limitation of Risk Value in Persons at Genetically High Risk of Diabetes mellitus-Meta-analytic Research. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
4. Suzuki A, Heianza Y, Suzuki T, Kitazawa M, Abe T, Uemura Y, Matsunaga S, Minagawa S, Yamada T, Hanyu O, Sone H. Comprehensive Analysis of Patterns of First-Line Medication for Patients with Diabetes in Japan: Nationwide Claims Database Study. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
5. Ishiguro H, Kodama S, Horikawa C, Suzuki H, Matsunaga S, Heianza Y, Yamada T, Suzuki A, Hanyu O, Sone H. Resistance Exercise Was Effective in Improving Glycemic Control but Inferior to Aerobic Exercise for Patients with Type 2 Diabetes Mellitus—A Meta-analysis. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
6. Heianza Y, Kato K, Suzuki A, Horikawa C, Matsunaga S, Yoshizawa S, Hanyu O, Kodama S, Sato K, Sone H. Risk of Development of Type 2 Diabetes by Overall Obesity, Abdominal Obesity, and Metabolic Abnormalities\_Does Metabolically Healthy Obesity Really Exist? 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
7. Matsunaga S, Heianza Y, Suzuki T, Kitazawa M, Minagawa S, Yamada T, Suzuki A, Hanyu O, Kato K, Sato K, Sone H. High Serum Uric Acid Level Is More Predictive of Risk of Future Type 2 Diabetes in Nonobese Than in Overweight/Obese People: The Niigata Wellness Study. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)

8. Tanabe N, Yamamoto M, Momotsu T, Suzuki K, Sanpei K, Tsuji T, Sone H. Nonfasting Plasma Glucose Concentration and Prediction of Future Risk of Diabetes Mellitus: The Sado Cohort Study. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
9. Horikawa C, Kodama S, Matsunaga S, Yoshizawa S, Heiznza Y, Yachi Y, Ohara N, Suzuki A, Hanyu O, Sone H. Diabetes Risk Related to Carrying 1 Risk Allele of a Diabetes-Susceptible Gene Is Comparable to That Related to 1 Unit of Increased Body Mass Index: A Meta-analysis. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
10. Ishiguro H, Kodama S, Horikawa C, Furukawa K, Suzuki H, Fujihara K, Heianza Y, Suzuki A, Hanyu O, Sone H. Magnitude of Risk of Diabetes Mellitus in Relation to Carrying Risk Alleles of Diabetes-Susceptible Genes Was Not Influenced by Covariates: A Meta-analysis. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
11. Kodama S, Horikawa C, Matsunaga S, Fujihara K, Heianza Y, Hirose A, Yamada T, Suzuki A, Hanyu O, Sone H. Predictive Value of Combined Single Nucleotide Polymorphisms for Diabetes Mellitus—A Meta-analysis. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
12. Horikawa C, Kamada C, Okumura R, Tanaka S, Tanaka S, Ohashi Y, Araki A, Ito H, Yoshimura Y, Sone H. Relationship between Clinical Characteristics and Vegetable Intake in Japanese Patients with Type 2 Diabetes: Analysis from Japan Diabetes Complications Study. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
13. Heianza Y, Suzuki A, Kato K, Fujihara K, Yamada T, Hanyu O, Kodama S, Sato K, Sone H. Stability and Changes in the Metabolically Healthy Overweight or Obese State and the Risk of Development of Future Type 2 Diabetes. 74th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2014.6.13 (San Fransisco, USA)
14. Yoshizawa S, Heianza Y, Arase Y, Saito K, Hsieh SD, Tsuji H, Hanyu O, Suzuki A, Tanaka S, Kodama S, Shimano H, Hara S, Sone H. Comparison of Various Body Mass Index Histories to Identify Undiagnosed Diabetes in Japanese Men and Women: Toranomom Hospital Health. Asia-Pacific Diabetes and Obesity Study Group symposium. 2013. 10. 12-13 (Tokyo)
15. HeianzaY, Arase Y, Kodama S, Hanyu O, Saito K, Hsieh SD, Shimano H, Hara S, Sone H. Trajectory of body mass index before the development of diabetes in Japanese men: toranomom hospital health management center study (TOPICS). Asia-Pacific Diabetes and Obesity Study Group symposium. 2013. 10. 12-13 (Tokyo)
16. HeianzaY, Arase Y, Kodama S, Suzuki A, Saito K, Hsieh SD, Shimano H, Hara S, Sone H. Prediction of the development of hypertension by body mass index history in Japan: toranomom hospital health management center study (TOPICS). Asia-Pacific Diabetes and Obesity Study Group symposium. 2013. 10. 12-13 (Tokyo)
17. Tanabe N, Yamamoto M, Momotsu T, Suzuki K, Sanpei K, Sone H. Prediction of diabetes mellitus using HbA1c: Does HbA1c more efficiently predict onset than plasma glucose concentration? 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)

18. Hayashi T, Nomura H, Araki A, Yokote K, Takemoto M, Noda M, Noto H, Sone H. The effect of HMG-CoA reductase inhibitor of shchaemic heat disease and cerebrovascular attack in elderly diabetic individuals: difference in risk by age. 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
19. Tanaka S, Tanaka S, Iimuro S, Yamashita H, Katayama S, Akanuma Y, Yamada N, Araki A, Ito H, Sone H, Ohashi Y. Predicting macro- and microvascular complication in type 2 diabetes: the Japan diabetes complications study / the Japanese elderly diabetes intervention trial risk engine. 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
20. Yoshizawa S, Kodama S, Fujihara K, Horikawa C, Sugawara A, Heianza Y, Yachi Y, Tanaka S, Minagawa S, Yamada T, Suzuki A, Hanyu O, Kodama S, Shimano H, Sone H. Predictive ability of simple clinical information without blood tests for future incident diabetes: a meta-analysis. 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
21. Heianza Y, Arase Y, Hara S, Fujihara K, Hsieh S, Sugawara A, Suzuki A, Hanyu O, Saito K, Kodama S, Shimano H, Sone H. Trajectory of body mass index before the development of type 2 diabetes in Japanese men: Toranomon hospital health management center study (TOPICS). 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
22. Suzuki A, Heianza Y, Arase Y, Hara S, Hsieh S, Yamada T, Fujihara K, Saito K, Kodama S, Hanyu O, Sone H. Psychological, behavioural and biological changes following treatments of subsyndromal depression in people with type 2 diabetes. 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
23. Yamada T, Heianza Y, Kodama S, Arase Y, Saito K, Suzuki K, Hara S, Hanyu O, Sone H. Normal fasting glucose and HbA1c levels and the development of hypertension in Japanese individuals. 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
24. Horikawa C, Yoshimura Y, Kamada C, Tanaka S, Yamada T, Suzuki A, Hanyu O, Araki A, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N, Sone H, The Japan Diabetes Complications Study (JDACS). Dietary sodium intake and incidence of diabetic complications in Japanese patients with type 2 diabetes: analysis of the Japan Diabetes Complications Study (JDACS). 49th European Association for the Study of Diabetes. 2013, 9 , 24 (Barcelona, Spain)
25. Damrongrungruang T, Hori S, Minagawa K, Ogawa H, Hanyu O, Sone H, Miyazaki H. SNPs correlated to severe periodontitis in diabetic patient. International Association for Dental Research – Asia pacific Region (IADR-APR 2013). 2013. 8.21 (Bangkok, Thailand)
26. Furukawa K, Hanyu O, Heianza Y, Uemura Y, Kawada R, Yamamoto M, Osawa T, Kaneko M, Yamada T, Suzuki H, Minagawa S, Yamada A, Suzuki A, Sone H. High-dose Metformin vs. sitagliptin in addition to Metformin 750mg in insufficiently controlled Japanese type 2 diabetes patients with Metformin 750mg. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013.6.22. (Chicago, USA)
27. Kodama S, Fujihara K, Horikawa C, Tajima R, Yoshizawa S, Hirasawa R, Saito K, Tanaka S, Hanyu O, Shimano H, Sone H. Comparison of Significance of Body Weight (BW) Change Associated with Subsequent Type 2

- Diabetes (T2DM) Risk in Different Periods of Adulthood-A Meta Analysis. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013.6.22. (Chicago, USA)
28. Tanaka S, Yoshimura Y, Kamada C, Tanaka S, Horikawa C, Okumura R, Ito H, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N, Sone H. Intakes of Dietary Fiber, Vegetables, and Fruits and incidence of Cardiovascular Disease in Japanese Patients with Type 2 Diabetes. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  29. Yachi Y, Tanaka Y, Sugawara A, Nishibata I, Horikawa C, Heianza Y, Fujihara K, Kodama S, Hanyu O, Sone H. HbA1C in the First Trimester Predicts Gestational Diabetes Independent of Fasting Glucose in Japanese Pregnant Women: TWC Study. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  30. Heianza Y, Arase Y, Kodama S, Hsieh SD, Sugawara A, Tanaka S, Suzuki A, Hanyu O, Saito K, Shimano H, Hara S, Sone H. Relationship of Living Alone with Undiagnosed Diabetes in Japan: Toranomom Hospital Health Management Center Study. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  31. Sone H, Tanaka S, Tanaka S, Kodama S, Moriya T, Hanyu O, Yokote K, Ishibashi S, Oikawa S, Katayama S, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N, Japan Diabetes Complications Study Group. Various Components of Blood Pressure as Stroke Risk in Japanese Patients With Type 2 Diabetes. Analysis from the Japan Diabetes Complications Study (JDCS). 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  32. Yachi Y, Tanaka Y, Sugawara A, Nishibata I, Horikawa C, Heianza Y, Fujihara K, Kodama S, Hanyu O, Sone H. HbA1C in the First Trimester Predicts Gestational Diabetes Independent of Fasting Glucose in Japanese Pregnant Women: TWC Study. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  33. Hanyu O, Heianza Y, Furukawa K, Kawada R, Yamamoto M, Osawa T, Suzuki H, Minagawa S, Yamada T, Yamada A, Suzuki A, Sone H. Effects of Recommendation Notices for Clinic Visits by Nationwide Health Screening System in Japan. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  34. Kawada R, Hanyu O, Furukawa K, Ishizawa M, Yamamoto M, Osawa T, Yamada T, Minagawa S, Suzuki H, Yamada A, Suzuki A, Sone H. Skin Accumulation of Advanced Glycation End-Products (AGEs) Highly Correlates with Severity of Renal Complications in Patients with Diabetes. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  35. Heianza Y, Arase Y, Kodama S, Hsieh SD, Fujihara K, Tanaka S, Suzuki A, Hanyu O, Saito K, Shimano H, Hara S, Sone H. Utility of Elevated 1-h Glucose Values for Assessment of Pathogenesis of Type 2 Diabetes in Japanese Individuals. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
  36. Horikawa C, Kodama S, Yoshizawa S, Fujihara K, Tajima R, Yachi Y, Suzuki A, Hanyu O, Shimano H, Sone H. Low Eradication Rate of Helicobacter Pylori (HP) in Patients with Diabetes: A Meta-Analysis. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)

37. Sugawara A, Sairenchi T, Fujihara K, Irie F, Watanabe H, Suzuki H, Shimano H, Hanyu O, Sone H, Ota H, Ibaraki Health Plaza. Combined Risk of Alcohol Intake and Smoking for Development of Type 2 Diabetes in the General Population in Japan: the Ibaraki Prefectural Health Study. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
38. Yoshizawa S, Kodama S, Tajima R, Fujihara K, Horikawa C, Hirasawa R, Saito K, Hanyu O, Shimano H, Sone H. Effect of Helicobacter Pylori (HP) Infection on Glycemic Control in Patients with Diabetes: A Meta-Analysis. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
39. Kodama S, Horikawa C, Fujihara K, Tajima R, Heianza Y, Hirasawa R, Yachi Y, Iida KT, Shimano H, Hanyu O, Sone H. Relationship between Body Weight (BW) Gain from Early Adulthood and Incident Type 2 Diabetes (T2DM)-A Meta-Analysis. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
40. Tanaka S, Yoshimura Y, Kamada C, Tanaka S, Horikawa C, Okumura R, Ito H, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N, Sone H. Intakes of Dietary Fiber, Vegetables, and Fruits and incidence of Cardiovascular Disease in Japanese Patients with Type 2 Diabetes. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
41. Fujihara K, Kodama S, Horikawa C, Sugawara A, Heianza Y, Yachi Y, Saito K, Shimano H, Hanyu O, Sone H. Relationship between Diabetic Neuropathy and Sleep Apnea Syndrome-A Meta-Analysis. 73rd American Diabetes Association Scientific Sessions. 2013,6,22. (Chicago, USA)
42. Heianza Y, Arase Y, Saito K, Tsuji H, Fujihara K, Hsieh SD, Kodama S, Shimano H, Yamada N, Hara S, Sone H. Development and Validation of Screening Score for Detecting Undiagnosed Diabetes and Estimating Risk of Future Diabetes. 9th IDF-WPR Congress and 4th AASD Scientific Meeting. 2012.11.24 (Kyoto)
43. Heianza Y, Arase Y, Saito K, Tsuji H, Fujihara K, Hsieh SD, Kodama S, Shimano H, Yamada N, Hara S, Sone H. Roles of Alcohol Drinking Pattern in Type 2 Diabetes in Japanese Men: Toranomom Hospital Health Management Center Study. 9th IDF-WPR Congress and 4th AASD Scientific Meeting. 2012.11.24 (Kyoto)
44. Horikawa C, Heianza Y, Hirasawa R, Sugawara A, Maki M, Yoshizawa S, Yachi Y, Saito K, Sone H. Cross-sectional and longitudinal relationships between dairy consumption and metabolic syndrome. 9th IDF-WPR Congress & 4th AASD Scientific Meeting. 2012.11.24 (Kyoto)
45. Matsuzaka T, NieT, Suzuki KN, Kuba M, Nakagawa Y, Ishii K, Shimada M, Kobayashi K, Yatoh S, Tahahashi A, Sone H, Yanagi N, Suzuki H, Nakamuta M, Yamada N, Shimano H. Elovl6 Promotes Nonalcoholic Steatohepatitis in Mice and Humans. 9th IDF-WPR Congress and 4th AASD Scientific Meeting. 2012.11.24 (Kyoto)
46. Horikawa C, Kodama S, Heianza Y, Yoshizawa S, Fujihara K, Tanaka S, Iida K. T, Yachi Y, Ohashi Y, Sone H. Association between pulse pressure and cardiovascular risk in diabetes mellitus: a meta-analysis. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)

47. Fujihara K, Suzuki H, Sato A, Kodama S, Heianza Y, Ishizu T, Saito K, Iwasaki H, Kobayashi K, Yatoh S, Takahashi A, Yamada N, Sone H, Shimano H. Comparison of Framingham risk score, UKPDS risk engine, maximum-IMT, and LDL-C/HDL-C ratio for predicting coronary plaque in asymptomatic patients with type 2 diabetes. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
48. Hayashi T, Itoh H, Araki A, Sone H, Watanabe H, Ohru T, Yokote K, Takemoto M, Noda M, Ina K, Nomura H, Japan CDM Investigators group. Predictors of ischaemic heart disease and cerebrovascular attack in late elderly diabetic individuals: the roles of HDL-cholesterol and the LDL-C/HDL-C ratio. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
49. Yokoyama H, Honjo J, Okuda M, Kanno S, Sone H, Okizaki S, Moriya T, Haneda M. High regression rate of macroalbuminuria may be obtained from intensive blood pressure and blood glucose controls in type 2 diabetes: a 5-year observational cohort study. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
50. Yachi Y, Tanaka Y, Nishibata I, Yasuhara M, Kobayashi K, Matsuoka T, Sugawara A, Kodama S, Saito K, Sone H. Second trimester postload glucose level as an important predictor of low birth weight infant: Tanaka women's clinic study. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
51. Heianza Y, Hara S, Yoshizawa S, Kodama S, Saito K, Hsieh S. D, Horikawa C, Tsuji H, Yamada N, Arase Y, Sone H. Development and evaluation of screening score for detecting undiagnosed diabetes and estimating absolute risk of future type 2 diabetes: TOPICS. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
52. Sone H, Tanaka S, Tanaka S, Suzuki S, Seino H, Sato A, Araki A, Ishibashi S, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N. Leisure-time physical activity is a significant predictor for total mortality and stroke among Japanese patients with type 2 diabetes: the Japan Diabetes Complications Study. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
53. Yoshizawa S, Heianza Y, Horikawa C, Hara S, Saito K, Kodama S, Hsieh S. D, Tsuji H, Yamada N, Arase Y, Sone H. Comparison of current BMI histories to screen for undiagnosed diabetes in Japanese men: Toranomon Hospital Health Management Center Study. 48th European Association for the Study of Diabetes. 2012, 10 , 1 (Berlin, Germany)
54. Takahashi M, Iwafuchi M, Yamahira A, Satoh N, Uchiyama T, Hashimoto S, Bonehill A, Faure-Kumar E, Bogan B, Kasahara N, Takizawa J, Sone H, Narita M. Establishment of potent antigen presenting cell line by lentiviral vector-mediated transduction of caTLR4 gene into leukemic plasmacytoid dendritic cell line (PMDC11). The 12th International Symposium on Dendritic Cells (DC). 2012.10 (Deagu, Korea)
55. Heianza Y, Arase Y, Tsuji H, Yoshizawa S, Saito K, Hsieh SD, Kodama S, Yamada N, Hara S, Sone H. New Risk Score for Predicting 5-year Incidence of Typ 2 Diabetes in Japan: the Toranomon Hospital Health Management Center Study. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 11 (Philadelphia, USA)

56. Tajima R, Kodama S, Horikawa C, Yachi Y, Sugawara A, Heianza Y, Hirawasa R, Fujiwara K, Saito K, IIDA KT, Sone H. A Meta-Analysis of the Quantitative Relationship between Fat Intake and Incident DM. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 11 (Philadelphia, USA)
57. Hirasawa R, Sugawara A, Saito K, Kodama S, Yachi Y, Yoshizawa S, Horikawa C, Heianza Y, Ibe Y, Sone H. Quality and accuracy of Internet information concerning a healthy diet. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 11 (Philadelphia, USA)
58. Sone H, Tanaka S, Tanaka S, Seino H, Ishibashi S, Shimano H, Oikawa S, Katayama S, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N, Japan Diabetes Complications Study Group. Physical Activity is Associated with Lower Risk of Stroke but Not Coronary Heart Disease (CHD) in Japanese Patients with Type 2 Diabetes. Analysis of the Japan Diabetes Complications Study (JDACS). 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 11 (Philadelphia, USA)
59. Sugawara A, Kawai K, Yuhara A, Oishi M, Sugimoto H, Yokoyama H, Yagi N, Okada A, Iwasaki K, Miyazawa K, Okuguchi F, Dake F, Saito A, Saito K, Sone H, Japan Diabetes Clinical Data Management Study Group. Differences in relationships Between Diabetes Duration and Diabetes-related psychological distress; Japan Diabetes Clinical Data Management study. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 11 (Philadelphia, USA)
60. Tanaka S, Yoshimura Y, Kawasaki R, Kamada C, Tanaka S, Horikawa C, Ohashi Y, Araki A, Ito H, Akanuma Y, Yamada N, Yamashita H, Sone H, Japan Diabetes Complications Study Group. Fruit Intake and Incident Retinopathy in Japanese Patients with Type 2 Diabetes. Nutritional Analysis in the Japan Diabetes Complications Study (JDACS) 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 11 (Philadelphia, USA)
61. Nakagami T, Nishimura R, Sone H, Tajima N. The Role of Tryglycerides for the Development of Cardiovascular Disease in Mild to Moderate Hypercholesterolemia with Abnormal Fasting Glucose. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)
62. Heianza Y, Arase Y, Tsuji H, Sugawara A, Saito K, Hsieh SD, Amakawa K, Kodama S, Yamada N, Hara S, Sone H. Low Lung Function and Risk of Type 2 Diabetes in Japanese men: the Toranomom Hospital Health Management Center Study. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)
63. Horikawa C, Kodama S, Heianza Y, Sugawara A, Maki M, Yoshizawa S, Yachi Y, Saito K, Sone H. Relationship between dairy intake and risk of metabolic syndrome: A-meta-analysis. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)
64. Horikawa C, Kodama S, Tajima R, Fujihara K, Yoshizawa S, Ibe Y, Hirawasa R, Shimano H, Sone H. Effectiveness of non-diagnostic levels of HbA1C or fasting plasma glucose for diagnosing and predicting diabetes mellitus - a meta-analysis. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)

65. Kodama S, Horikawa C, Tajima R, Fujihara K, Yoshizawa S, Ibe Y, Hirasawa R, Shimano H, Saito K, Sone H. Prediction of incident diabetes by measurements of both HbA1C and fasting plasma glucose in comparison with use of HbA1c or FPG alone - a meta-analysis. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)
66. Yoshizawa S, Heianza Y, Arase Y, Tsuji H, Saito K, Hsieh SD, Kodama S, Yamada N, Hara S, Sone H. Both lifetime maximum BMI and BMI change since age 20 years to maximum were strongly associated with having undiagnosed diabetes in Japanese. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)
67. Sugawara A, Heianza Y, Arase Y, Fujihara K, Tsuji H, Saito K, Hsieh SD, Kodama S, Yamada N, Hara S, Sone H. Determining Optimal Combined Thresholds of HbA1c and Fasting Plasma Glucose as Predictors of Type 2 Diabetes: the Toranomon Hospital Health Management Center Study. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 10 (Philadelphia, USA)
68. Kodama S, Horikawa C, Tajima R, Heianza Y, Sugawara A, Maki M, Yachi Y, Iida KT, Saito K, Sone H. Physical activity and lower risk of all-cause death and cardiovascular disease in diabetes: a meta-analysis. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 9 (Philadelphia, USA)
69. Fujihara K, Kodama S, Horikawa C, Heianza Y, Sugawara A, Maki M, Yachi Y, Shimano H, Saito K, Sone H. Relationship between obstructive sleep apnea and diabetes risk- A meta-analysis. 72nd American Diabetes Association Scientific Sessions 2012, 6, 8 (Philadelphia, USA)
70. Nakata Y, Okada M, Hashimoto K, Harada Y, Sone H, Tanaka K. Long-term effects of a group-based weight-loss support programme: A 2-year follow-up study of a randomised controlled trial. The 19th European Congress on Obesity, 2012,5,9-12 (Lyon, France)
71. Sato Y, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I, Tamura Y, Watanabe T. Current situation of exercise therapy in Japan from the viewpoint of patients with diabetes mellitus. International Diabetes Federation World Diabetes Congress. 2011, 12, 4(Dubai, United Arab Emirates)
72. Nishimura R, Sone H, Nakagami T, Tajima N. Importance of the HDL control under treatment of pravastatin in hypercholesterolemic Japanese with type2 diabetes mellitus. 16th International Symposium on Atherosclerosis 2012.3.25 (Sydney, Australia)
73. Abe S, Tanaka S, Yamamoto T, Ohashi Y, Sone H, Yamada N, Yamashita H. Association between the severity of diabetic retinopathy and the incidence of the macrovascular diseases onset: 8-year follow-up study of the Japan Diabetes Complications Study (JDACS) Diabetic retinopathy and macrovascular diseases. 4th Annual Meeting of the D&CVD EASD Study Group. 2011. 10. 27 (Munich, Germany)
74. Oishi M, Yokoyama H, Kawai K, Hirao K, Takeda H, Minami M, Sugimoto H, Sone H, Matsushima M, Kashiwagi A, Japan Diabetes Clinical Data Management study group. Lower incidence of cardiovascular events

- in a recently recruited cohort of Japanese type 2 patients in primary care settings. 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s7
75. Sone H, Nishimura R, Nakagami T, Tajima N, MEGA Study Group. Comparison of lipid variables to predict cardiovascular disease in Japanese hypercholesterolaemic patients with and without type 2 diabetes mellitus 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s278
  76. Yokoyama H, Matsushima M, Kawai K, Oishi M, Hirao K, Sugimoto H, Sone H, Araki SI, Kashiwagi A, JDDM Study Group. CKD categories by KDIGO and the progression in GFR, albuminuria, and cardiovascular disease in type 2 diabetes without prevent cardiovascular disease: prospective cohort study 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s437
  77. Heianza Y, Hara S, Horikawa C, Saito K, Sugawara A, Fujiwara K, Kodama S, Hsieh SD, Tsuji H, Shimano H, Yamada N, Arase Y, Sone H. Potential impact of elevated HbA1c and impaired fasting glucose on population for predicting risk of diabetes: The Toranomon Hospital Health Management Center Study 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s368
  78. Hara S, Heianza Y, Fujiwara K, Tsuji H, Hsieh SD, Kodama S, Saito K, Arase Y, Yamada N, Sone H. Impact of introducing HbA1c into the diagnostic criteria and cardiovascular risk profiles of individuals with newly diagnosed diabetes 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s131
  79. Horikawa C, Heianza Y, Hara S, Arase Y, Saito K, Fujiwara K, Sugawara A, Tsuji H, Kodama S, Hsieh SD, Shimano H, Yamada N, Sone H. Screening using various cutoffs of HbA1c and impaired fasting plasma glucose for predicting future diabetes: The Toranomon hospital health management center study. 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s142
  80. Yachi Y, Horikawa C, Heianza Y, Sugawara A, Saito A, Fujiwara K, Nishibata I, Yasuhara M, Kobayashi K, Kodama S, Saito K, Tanaka Y, Sone H. Low BMI at age 20 years predicts gestational diabetes independent of BMI in early pregnancy: Tanaka Women's Clinic Study 47th EASD Annual Meeting 2011.9.13 (Lisbon, Portugal) Diabetologia 54:suppl1 s479
  81. Horikawa C, Kodama S, Heianza Y, Saito A, Hirasawa R, Sugawara A, Totsuka K, Maki M, Saito K, Sone H. Diabetes and Risk of Hearing Impairment: A Meta-analysis. 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)
  82. Sugawara A, Kawai K, Motohashi S, Fujiwara K, Hirasawa R, Igawa K, Kobayashi K, Saito K, Yamazaki K, Sone H. HbA1c variability and risk of development of microalbuminuria in Japanese patients with type 2 diabetes: a pilot study, Tsukuba Kawai Diabetes Registry3. 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)
  83. Kodama S, Horikawa C, Heianza Y, Sugawara A, Ibe Y, Yachi Y, Maki M, Shu M, Saito K, Sone H. Is the waist-to-stature ratio a better predictor than other anthropometric indicators to predict future diabetes risk? A meta-analysis. 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)

84. Fujihara K, Suzuki H, Sato A, Heianza Y, Kodama S, Saito K, Kobayashi K, Takahashi A, Yatou S, Yamada N, Sone H, Shimano H. Evaluation of clinical predictors of vulnerable coronary plaque detected by CT angiography in asymptomatic patients with type 2 diabetes (T2DM). 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)
85. Heianza Y, Fujiwara K, Yoshizawa S, Hara S, Tsuji H, Hsieh SD, Kodama S, Saito K, Arase Y, Yamada N, Kosaka K, Sone H. New HbA1c 5.7-6.4% Criterion and Impaired Fasting Plasma Glucose To Identify Pre-Diabetes and Predict Risk of Diabetes in Japan (TOPICS). 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)
86. Horikawa C, Yoshimura Y, Nishigaki Y, Tanaka S, Tanaka S, Kamada C, Okumura R, Ito H, Ohashi Y, Yamada N, Sone H, Japan Diabetes Complication Study Group. Dietary intake in Japanese patients with type 2 diabetes: Japan Diabetes Complication Study (JDACS). 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)
87. Yoshizawa S, Heianza Y, Fujihara K, Hara S, Saito K, Tsuji H, Kodama S, Arase Y, Yamada N, Kosaka K, Sone H. Weight History as a screening tool for identifying undiagnosed diabetes and pre-diabetes in Japanese men (TOPICS). 71th American Diabetes Association Scientific Sessions 2011.6.25 (San Diego, USA)
88. Sone H, Tajima N. Comparison of lipid parameters as a predictor of cardiovascular disease and effects of low dose pravastatin in Japanese patients with and without diabetes mellitus. American Heart Association Scientific Sessions 2010.11.16. (Chicago, USA)
89. Kanno S, Takanashi S, Yamada D, Honjo J, Sone H, Haneda M. Determinants of decline in glomerular filtration rate in association with progression of albuminuria in type 2 diabetes. 46th EASD Annual Meeting 2010.9.23 (Stockholm, Sweden)
90. Sato Y, Sone H, Kobayashi M, Kawamori R, Tamura Y, Atsumi Y, Oshida Y, Tanaka S, Suzuki S, Makita S, Ohsawa I. Situation of exercise therapy for patients with diabetes mellitus in Japan – a joint project with the Japan Medical Association. 46th EASD Annual Meeting 2010.9.23 (Stockholm, Sweden)
91. Nakagami T, Nishimura R, Sone H, Tajima N. The role of cardiovascular risk factors in postmenopausal hypercholesterolemic women with abnormal fasting glucose : a post hoc analysis of the MEGA Study. 46th EASD Annual Meeting 2010.9.23 (Stockholm, Sweden)
92. Nakata Y, Okada M, Hashimoto K, Harada Y, Sone H, Tanaka K. Effects of weight-loss tools and a group-based weight-loss support program: A 6-month randomized controlled trial. The 11th International Congress on Obesity. 2010.7 (Stockholm, Sweden)
93. Sone H, Tanaka S, Tanaka S, Iimuro S, Oida K, Yamasaki Y, Ishibashi S, Katayama S, Ito H, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N. Serum Triglyceride Level Is the Strongest Predictor of Coronary Heart Disease (CHD) in Japanese Women with Type 2 Diabetes. The Japan Diabetes Complications Study (JDACS). 70th American Diabetes Association Scientific Sessions. 2010.6 (Orlando, Florida)